

データプロジェクター

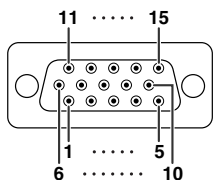
形名 **PG-F320W**
ピージーエフ ダブル

セットアップ説明書

本体のコネクターのピン配置	2	• IPアドレスの設定 ([1]IP Address)	25
RS-232C仕様とコマンドの設定	4	• サブネットマスクの設定 ([2]Subnet Mask) ...	25
本機のネットワーク設定をする	9	• デフォルトゲートウェイの設定 ([3]Default Gateway)	25
• 設定1.本機とコンピュータを接続する	10	• ユーザー名の設定 ([4]User Name)	25
• 設定2.コンピュータのIPアドレスを設定する ...	11	• パスワードの設定 ([5>Password)	26
• 設定3.本機のネットワーク設定をする	13	• RS-232C ボーレートの設定 ([6]RS-232C Baud Rate)	26
本機をLAN経由で制御する	15	• プロジェクター名の設定 ([7]Projector Name)	26
• Internet Explorer (バージョン5.0以降) でコントロールする	15	• DHCPクライアントの設定 ([8]DHCP Client)	26
• 本機の状態を確認する (ステータス)	16	• 全ての接続を切断する ([D]Disconnect All) ...	27
• 本機をコントロールする (コントロール) ...	16	• 上級者向けのメニューに移動する ([A]Advanced Setup)	27
• 本機を設定/調整する (設定/調整)	17	• 自動ログアウト時間の設定 (ADVANCED [1]Auto Logout Time)	27
• セキュリティの設定をする (ネットワーク-セキュリティ)	17	• データポート番号の設定 (ADVANCED[2]Data Port)	27
• ネットワークの一般的な設定をする (ネットワーク-一般設定)	18	• ネットワークピングテストを行う (ADVANCED[5]Network Ping Test)	28
• エラー発生時にメールを送信するための 設定をする (メール-発信元設定)	18	• 許可するIPアドレスの設定 (ADVANCED[6]Accept IP Addr(1)-[8]Accept IP Addr(3))....	28
• エラー発生時にメールを送信するアドレスと エラー項目を設定する (メール-通知先設定)	19	• 全てのIPアドレスを許可する (ADVANCED[9]Accept All IP Addr)	28
• エラー発生時に表示されるエラー項目と URLを設定する (サービス&サポート-リンク先URL登録) ...	19	• 検索用ポート番号の設定 (ADVANCED[0]Search Port)	29
RS-232CまたはTelnet経由で		• 初期設定値に戻す (ADVANCED[!]Restore Default Setting)	29
本機を設定する	20	• メインの設定メニューに戻す (ADVANCED[Q]Return to Main Menu)	29
• RS-232C経由で接続する場合	20	LAN経由で本機のランプタイマーを	
• Telnet経由で接続する場合	21	リセットする	30
• 設定メニュー画面 (メインメニュー)	22	困ったときは	32
• 上級者向けメニュー画面	22		
• 設定内容一覧を見る ([V]View All Setting)	23		
• 項目を設定する	23		
• 設定を保存して終了する ([S]Save & Quit)	24		
• 設定を保存せずに終了する ([Q]Quit Unchanged)	24		

本体のコネクターのピン配置

COMPUTER/COMPONENT入力端子とCOMPUTER/COMPONENT出力端子：
ミニD-sub15ピンコネクタ（メス）



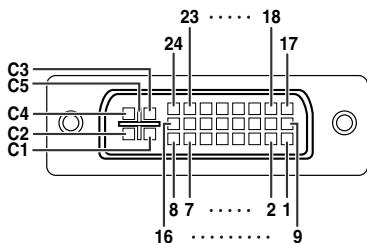
コンピュータ入/出力 ピン番号 信号名

1	映像入力（赤）
2	映像入力（緑/シンクオングリーン）
3	映像入力（青）
4	NC
5	NC
6	接地（赤）
7	接地（緑/シンクオングリーン）
8	接地（青）
9	NC
10	接地
11	NC
12	データ
13	水平同期信号
14	垂直同期信号
15	クロック

コンポーネント（色差）入/出力 ピン番号 信号名

1	PR (Cr)
2	Y
3	PB (Cb)
4	NC
5	NC
6	接地(P _R)
7	接地(Y)
8	接地(P _B)
9	NC
10	NC
11	NC
12	NC
13	NC
14	NC
15	NC

DVI-I端子：29ピンコネクタ



●DVIデジタル入力

ピン番号 信号名

1	T.M.D.Sデータ2-
2	T.M.D.Sデータ2+
3	T.M.D.Sデータ2シールド
4	NC
5	NC
6	DDCクロック
7	DDCデータ
8	NC
9	T.M.D.Sデータ1-
10	T.M.D.Sデータ1+
11	T.M.D.Sデータ1シールド
12	NC
13	NC
14	+5V電源
15	接地

ピン番号 信号名

16	ホットプラグ検出
17	T.M.D.Sデータ0-
18	T.M.D.Sデータ0+
19	T.M.D.Sデータ0シールド
20	NC
21	NC
22	T.M.D.Sクロックシールド
23	T.M.D.Sクロック+
24	T.M.D.Sクロック-
C1	NC
C2	NC
C3	NC
C4	NC
C5	接地

●DVIアナログRGB入力

ピン番号 信号名

1	NC
2	NC
3	NC
4	NC
5	NC
6	DDCクロック
7	DDCデータ
8	アナログ垂直同期
9	NC
10	NC
11	NC
12	NC
13	NC
14	+5V電源
15	接地

ピン番号 信号名

16	ホットプラグ検出
17	NC
18	NC
19	NC
20	NC
21	NC
22	NC
23	NC
24	NC
C1	映像（赤）
C2	映像（緑）
C3	映像（青）
C4	アナログ水平同期
C5	接地

●DVIアナログコンポーネント入力

ピン番号 信号名

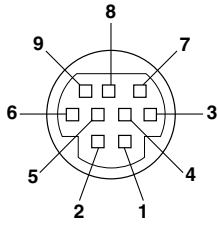
1	NC
2	NC
3	NC
4	NC
5	NC
6	NC
7	NC
8	NC
9	NC
10	NC
11	NC
12	NC
13	NC
14	NC
15	接地

ピン番号 信号名

16	NC
17	NC
18	NC
19	NC
20	NC
21	NC
22	NC
23	NC
24	NC
C1	Pr/Cr
C2	Y
C3	Pb/Cb
C4	NC
C5	接地

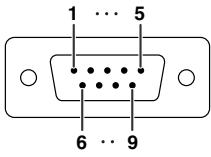
本体のコネクターのピン配置

RS-232C端子：9ピンミニDINコネクター（メス）



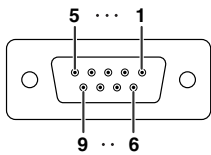
ピン番号	信号	信号名	I/O	参考
1				NC
2	RD	受信データ	入力	内部回路に接続
3	SD	送信データ	出力	内部回路に接続
4				NC
5	SG	接地		内部回路に接続
6				NC
7	RS	送信要求	出力	内部回路でCSに接続
8	CS	送信可	入力	内部回路でRSに接続
9				NC

DIN-D-sub RS-232Cアダプターの9ピンD-subコネクター（オス）



ピン番号	信号	信号名	I/O	参考
1				NC
2	RD	受信データ	入力	内部回路に接続
3	SD	送信データ	出力	内部回路に接続
4				NC
5	SG	接地		内部回路に接続
6				NC
7	RS	送信要求	出力	内部回路でCSに接続
8	CS	送信可	入力	内部回路でRSに接続
9				NC

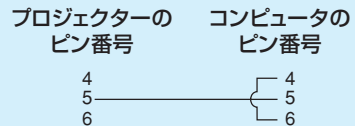
RS-232Cケーブルの推奨接続：9ピンD-subコネクター（メス）



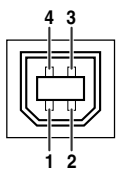
ピン番号	信号	ピン番号	信号
1	CD	1.	CD
2	RD	2.	RD
3	SD	3.	SD
4	ER	4.	ER
5	SG	5.	SG
6	DR	6.	DR
7	RS	7.	RS
8	CS	8.	CS
9	CI	9.	CI

メモ

- 使用するコントロール機器（コンピュータなど）によってはピン4とピン6を接続する必要があります。

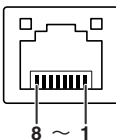


USB端子：BタイプUSBコネクター



ピン番号	信号	信号名
1	VCC	USB電源
2	USB-	USBデータ-
3	USB+	USBデータ+
4	SG	接地

LAN端子：8ピンRJ-45モジュラコネクター



ピン番号	信号	ピン番号	信号
1	TX+	5	
2	TX-	6	RX-
3	RX+	7	
4		8	

RS-232C仕様とコマンドの設定

コンピュータによるプロジェクターの制御

コンピュータをRS-232Cシリアル制御ケーブル(クロスタイプ、市販品)でプロジェクターに接続すると、コンピュータでプロジェクターを操作できます。(接続についてはプロジェクターの取扱説明書26ページをご覧ください。)

通信条件

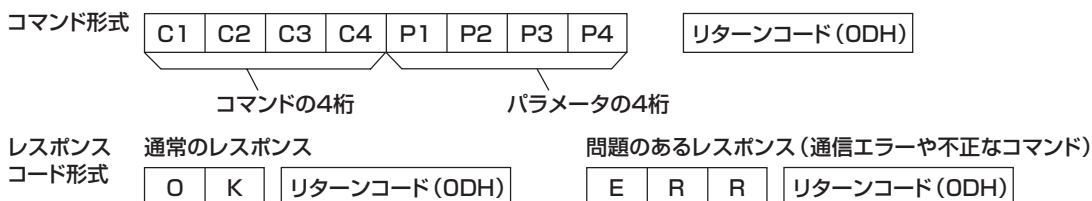
コンピュータのシリアルポートを、次のように設定します。

信号形式	: RS-232C規格に準拠	パリティビット	: なし
ボーレート	: *9,600 bps/115,200 bps	ストップビット	: 1ビット
データ長	: 8ビット	フロー制御	: なし

*ボーレートはプロジェクターとコンピュータとで設定を合わせてください。

基本形式

コンピュータからのコマンドは、コマンド、パラメータ、リターンコードの順に送ってください。プロジェクターがコンピュータからのコマンドを処理すると、コンピュータにレスポンスコードを送ります。



お知らせ

- コンピュータからRS-232Cコマンドを使ってプロジェクターを制御している場合は、電源を入れた後、30秒以上待ってからコマンドを送信してください。
- 入力選択コマンドを送信し、「OK」のレスポンスコードを受信した際は次のコマンドは5秒以上の間隔をあけてから送信してください。
- 複数のコードを送信する場合には、前のコマンドのレスポンスコードがプロジェクターから送られたあとで、次のコマンドを送信してください。
- 「POWR????」「TABN ___ 1」「TLPS ___ 1」「TPOW ___ 1」「TLPN ___ 1」「TLTT ___ 1」「TLTL ___ 1」「TNAM ___ 1」「MNRD ___ 1」「PJNO ___ 1」
 - これらの特殊コマンドをプロジェクターが受信した際は、
 - * 画面表示は消えません。
 - * 「無信号時自動電源オフ機能」のタイマーはリセットされません。
 - これらの特殊コマンドは連続ポーリングを要するアプリケーションに使用できません。(プロジェクターがスタンバイ状態のときに特殊コマンド以外のコマンドを繰り返し送ることは避けてください。トラブルの原因となります。)

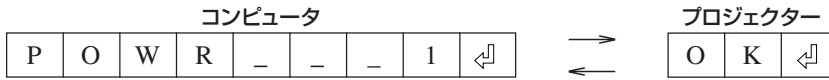
メモ

- パラメータの列でアンダーバー(_)のところには、スペースを入力します。
- パラメータの列でアスタリスク(*)のところには、「制御する内容」のカッコ内に示された範囲の値を入力します。
- *1 プロジェクター名の設定1~3は、必ずPJN1、PJN2、PJN3の順にコマンドを送信してください。
- *2 「IRGB__ 2」を送信し、「OK」のレスポンスコードを受信した後にこのコマンドを送信してください。
- *3 ランプタイマーリセットコマンドはプロジェクターがスタンバイ状態のときのみ使用できます。

RS-232C仕様とコマンドの設定

コマンド

例: プロジェクターの電源を入れる場合



制御する内容		コマンド		パラメータ		リターン						
						電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから30秒以内					
電源	オン	P	O	W	R	-	-	-	1	OK または ERR	OK	
	オフ	P	O	W	R	-	-	-	0	OK	OK または ERR	
	電源の状態	P	O	W	R	?	?	?	?	1	0	
プロジェクターの状態		T	A	B	N	-	-	-	1	0: 正常 1: 高温 8: ランプ残存率5%以下 16: ランプ切れ 32: ランプ不点灯	0: 正常 1: 高温 2: 冷却ファンのエラー 4: カバーオープン 8: ランプ残存率5%以下 16: ランプ切れ 32: ランプ不点灯 64: 異常高温	
ランプ	状態	T	L	P	S	-	-	-	1	0: オフ 1: オン 2: 再試行 3: 待機中 4: ランプのエラー	0: オフ 4: ランプのエラー	
	パワーの状態	T	P	O	W	-	-	-	1	1: オン 2: 冷却中	0: スタンバイ	
	数	T	L	P	N	-	-	-	1	1		
	使用時間(時)	T	L	T	T	-	-	-	1	0 ~ 9999(整数)		
	使用時間(分)	T	L	T	M	-	-	-	1	0、15、30、45		
	残率 (パーセンテージ)	T	L	T	L	-	-	-	1	0% ~ 100%(整数)		
名前	モデル名の確認	T	N	A	M	-	-	-	1	PGF320W		
	モデル名の確認	M	N	R	D	-	-	-	1	PG-F320W		
	プロジェクター名の設定 1 (最初の4文字) *1	P	J	N	1	*	*	*	*	OK または ERR		
	プロジェクター名の設定 2 (途中の4文字) *1	P	J	N	2	*	*	*	*	OK または ERR		
	プロジェクター名の設定 3 (最後の4文字) *1	P	J	N	3	*	*	*	*	OK または ERR		
入力切換	プロジェクター名の確認	P	J	N	0	-	-	-	1	プロジェクター名		
	コンピュータ	コンピュータ	I	R	G	B	-	-	-	1	OK または ERR	ERR
		DVI	I	R	G	B	-	-	-	2	OK または ERR	ERR
		DVI-D-コンピュータ選択 *2	I	B	D	S	-	-	-	1	OK または ERR	ERR
		DVI-D-ビデオ選択 *2	I	B	D	S	-	-	-	2	OK または ERR	ERR
	DVI-アナログ選択 *2	I	B	D	S	-	-	-	3	OK または ERR	ERR	
		S-映像	I	V	E	D	-	-	-	1	OK または ERR	ERR
	ビデオ	I	V	E	D	-	-	-	2	OK または ERR	ERR	
	RGB入力確認	I	R	G	B	?	?	?	?	1: コンピュータ、 2: DVI または ERR	ERR	
	ビデオ入力確認	I	V	E	D	?	?	?	?	1: S-映像、 2: ビデオ または ERR	ERR	
	入力モード確認	I	M	O	D	?	?	?	?	1: RGB、2: ビデオ	ERR	
	入力の確認	I	C	H	K	?	?	?	?	1: コンピュータ 2: DVI 3: S-映像 4: ビデオ	ERR	
音量	音量 (0 ~ 60)	V	O	L	A	-	-	*	*	OK または ERR	ERR	
	増減値指定 (-10 ~ +10)	V	O	U	D	-	*	*	*	OK または ERR	ERR	
台形補正	-80 ~ +80	K	E	Y	S	*	*	*	*	OK または ERR	ERR	
AVミュート	入	I	M	B	K	-	-	-	1	OK または ERR	ERR	
	切	I	M	B	K	-	-	-	0	OK または ERR	ERR	
静止画	入	F	R	E	Z	-	-	-	1	OK または ERR	ERR	
	切	F	R	E	Z	-	-	-	0	OK または ERR	ERR	
自動同期調整	開始	A	D	J	S	-	-	-	1	OK または ERR	ERR	
画面サイズ	コンピュータ	標準/ズーム	R	A	S	R	-	-	-	1	OK または ERR	ERR
		スクイーズ	R	A	S	R	-	-	-	2	OK または ERR	ERR
		ドットバイドット	R	A	S	R	-	-	-	3	OK または ERR	ERR
		フル	R	A	S	R	-	-	-	5	OK または ERR	ERR
		エリアズーム	R	A	S	R	-	-	1	0	OK または ERR	ERR
		V-ストレッチ	R	A	S	R	-	-	1	1	OK または ERR	ERR
		標準/ズーム	R	B	S	R	-	-	-	1	OK または ERR	ERR
	DVI	スクイーズ	R	B	S	R	-	-	-	2	OK または ERR	ERR
		ドットバイドット	R	B	S	R	-	-	-	3	OK または ERR	ERR
		フル	R	B	S	R	-	-	-	5	OK または ERR	ERR
		エリアズーム	R	B	S	R	-	-	1	0	OK または ERR	ERR
		V-ストレッチ	R	B	S	R	-	-	1	1	OK または ERR	ERR

RS-232C仕様とコマンドの設定

制御する内容			コマンド	パラメータ	リターン		
					電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから30秒以内	
画面サイズ	S-映像	ズーム	R A S V	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		スクイーズ	R A S V	- - - 2	OK または ERR	ERR	
		エリアズーム	R A S V	- - 1 0	OK または ERR	ERR	
		V-ストレッチ	R A S V	- - 1 1	OK または ERR	ERR	
	ビデオ	ズーム	R B S V	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		スクイーズ	R B S V	- - - 2	OK または ERR	ERR	
		エリアズーム	R B S V	- - 1 0	OK または ERR	ERR	
		V-ストレッチ	R B S V	- - 1 1	OK または ERR	ERR	
リセット			A L R E	- - - 1	OK または ERR	ERR	
コンピュータ入力	映像モード	標準	R A P S	- - 1 0	OK または ERR	ERR	
		プレゼンテーション	R A P S	- - 1 1	OK または ERR	ERR	
		シネマ	R A P S	- - 1 2	OK または ERR	ERR	
		ゲーム	R A P S	- - 1 3	OK または ERR	ERR	
		sRGB	R A P S	- - 1 4	OK または ERR	ERR	
	コントラスト	-30 ~ +30	R A P I	- * * *	OK または ERR	ERR	
	明るさ	-30 ~ +30	R A B R	- * * *	OK または ERR	ERR	
	赤	-30 ~ +30	R A R D	- * * *	OK または ERR	ERR	
	青	-30 ~ +30	R A B E	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色の濃さ	-30 ~ +30	R A C O	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色あい	-30 ~ +30	R A T I	- * * *	OK または ERR	ERR	
	シャープネス	-30 ~ +30	R A S H	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色温度	-1 ~ +1	R A C T	- - * *	OK または ERR	ERR	
	BrilliantColor™	0 ~ +2	R A W E	- - - *	OK または ERR	ERR	
	プログレッシブ	2D プログレッシブ	R A I P	- - - 0	OK または ERR	ERR	
		3D プログレッシブ	R A I P	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	R A I P	- - - 2	OK または ERR	ERR	
		映像のリセット	R A R E	- - - 1	OK または ERR	ERR	
	入力信号タイプ	自動	I A S I	- - - 0	OK または ERR	ERR	
		RGB	I A S I	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		色差	I A S I	- - - 2	OK または ERR	ERR	
		音声入力	Audio 1	R A A I	- - - 1	OK または ERR	ERR
		Audio 2	R A A I	- - - 2	OK または ERR	ERR	
	DVI入力	映像モード	標準	R B P S	- - 1 0	OK または ERR	ERR
			プレゼンテーション	R B P S	- - 1 1	OK または ERR	ERR
			シネマ	R B P S	- - 1 2	OK または ERR	ERR
			ゲーム	R B P S	- - 1 3	OK または ERR	ERR
sRGB			R B P S	- - 1 4	OK または ERR	ERR	
コントラスト		-30 ~ +30	R B P I	- * * *	OK または ERR	ERR	
明るさ		-30 ~ +30	R B B R	- * * *	OK または ERR	ERR	
赤		-30 ~ +30	R B R D	- * * *	OK または ERR	ERR	
青		-30 ~ +30	R B B E	- * * *	OK または ERR	ERR	
色の濃さ		-30 ~ +30	R B C O	- * * *	OK または ERR	ERR	
色あい		-30 ~ +30	R B T I	- * * *	OK または ERR	ERR	
シャープネス		-30 ~ +30	R B S H	- * * *	OK または ERR	ERR	
色温度		-1 ~ +1	R B C T	- - * *	OK または ERR	ERR	
BrilliantColor™		0 ~ +2	R B W E	- - - *	OK または ERR	ERR	
プログレッシブ		2D プログレッシブ	R B I P	- - - 0	OK または ERR	ERR	
		3D プログレッシブ	R B I P	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	R B I P	- - - 2	OK または ERR	ERR	
		映像のリセット	R B R E	- - - 1	OK または ERR	ERR	
入力信号タイプ		自動	I B S I	- - - 0	OK または ERR	ERR	
		RGB	I B S I	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		色差	I B S I	- - - 2	OK または ERR	ERR	
		音声入力	Audio 1	R B A I	- - - 1	OK または ERR	ERR
		Audio 2	R B A I	- - - 2	OK または ERR	ERR	
ダイナミックレンジ		自動	H M B D	- - - 0	OK または ERR	ERR	
		標準	H M B D	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		特殊	H M B D	- - - 2	OK または ERR	ERR	

RS-232C仕様とコマンドの設定

制御する内容			コマンド	パラメータ	リターン		
					電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから30秒以内	
S-映像入力	映像モード	標準	V A P S	- - 1 0	OK または ERR	ERR	
		プレゼンテーション	V A P S	- - 1 1	OK または ERR	ERR	
		シネマ	V A P S	- - 1 2	OK または ERR	ERR	
		ゲーム	V A P S	- - 1 3	OK または ERR	ERR	
	コントラスト	-30 ~ +30	V A P I	- * * *	OK または ERR	ERR	
	明るさ	-30 ~ +30	V A B R	- * * *	OK または ERR	ERR	
	赤	-30 ~ +30	V A R D	- * * *	OK または ERR	ERR	
	青	-30 ~ +30	V A B E	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色の濃さ	-30 ~ +30	V A C O	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色あい	-30 ~ +30	V A T I	- * * *	OK または ERR	ERR	
	シャープネス	-30 ~ +30	V A S H	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色温度	-1 ~ +1	V A C T	- - * *	OK または ERR	ERR	
	BrilliantColor™	0 ~ +2	V A W E	- - - *	OK または ERR	ERR	
	プログレッシブ	2D プログレッシブ	V A I P	- - - 0	OK または ERR	ERR	
		3D プログレッシブ	V A I P	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	V A I P	- - - 2	OK または ERR	ERR	
映像のリセット		V A R E	- - - 1	OK または ERR	ERR		
ビデオ入力	音声入力	Audio 1	V A A I	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		Audio 2	V A A I	- - - 2	OK または ERR	ERR	
	映像モード	標準	V B P S	- - 1 0	OK または ERR	ERR	
		プレゼンテーション	V B P S	- - 1 1	OK または ERR	ERR	
		シネマ	V B P S	- - 1 2	OK または ERR	ERR	
		ゲーム	V B P S	- - 1 3	OK または ERR	ERR	
	コントラスト	-30 ~ +30	V B P I	- * * *	OK または ERR	ERR	
	明るさ	-30 ~ +30	V B B R	- * * *	OK または ERR	ERR	
	赤	-30 ~ +30	V B R D	- * * *	OK または ERR	ERR	
	青	-30 ~ +30	V B B E	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色の濃さ	-30 ~ +30	V B C O	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色あい	-30 ~ +30	V B T I	- * * *	OK または ERR	ERR	
	シャープネス	-30 ~ +30	V B S H	- * * *	OK または ERR	ERR	
	色温度	-1 ~ +1	V B C T	- - * *	OK または ERR	ERR	
	BrilliantColor™	0 ~ +2	V B W E	- - - *	OK または ERR	ERR	
	プログレッシブ	2D プログレッシブ	V B I P	- - - 0	OK または ERR	ERR	
		3D プログレッシブ	V B I P	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		フィルム	V B I P	- - - 2	OK または ERR	ERR	
	映像のリセット		V B R E	- - - 1	OK または ERR	ERR	
	音声入力	Audio 1	V B A I	- - - 1	OK または ERR	ERR	
		Audio 2	V B A I	- - - 2	OK または ERR	ERR	
	C.M.S.設定	入	C M C S	- - 1 1	OK または ERR	ERR	
		切	C M C S	- - 0 0	OK または ERR	ERR	
	C.M.S.	色相	R(赤)	C M H R	- * * *	OK または ERR	ERR
			Y(黄)	C M H Y	- * * *	OK または ERR	ERR
			G(緑)	C M H G	- * * *	OK または ERR	ERR
C(シアン)			C M H C	- * * *	OK または ERR	ERR	
B(青)			C M H B	- * * *	OK または ERR	ERR	
M(マゼンタ)			C M H M	- * * *	OK または ERR	ERR	
リセット			C M R E	- - - 2	OK または ERR	ERR	
彩度			R(赤)	C M S R	- * * *	OK または ERR	ERR
		Y(黄)	C M S Y	- * * *	OK または ERR	ERR	
		G(緑)	C M S G	- * * *	OK または ERR	ERR	
		C(シアン)	C M S C	- * * *	OK または ERR	ERR	
		B(青)	C M S B	- * * *	OK または ERR	ERR	
		M(マゼンタ)	C M S M	- * * *	OK または ERR	ERR	
		リセット	C M R E	- - - 3	OK または ERR	ERR	
		明度	R(赤)	C M V R	- * * *	OK または ERR	ERR
Y(黄)			C M V Y	- * * *	OK または ERR	ERR	
G(緑)			C M V G	- * * *	OK または ERR	ERR	
C(シアン)			C M V C	- * * *	OK または ERR	ERR	
B(青)			C M V B	- * * *	OK または ERR	ERR	
M(マゼンタ)			C M V M	- * * *	OK または ERR	ERR	
リセット			C M R E	- - - 4	OK または ERR	ERR	
C.M.S.オールリセット			C M R E	- - - 1	OK または ERR	ERR	
クロック		-150 ~ +150	I N C L	* * * *	OK または ERR	ERR	
水平位相		-30 ~ +30	I N P H	- * * *	OK または ERR	ERR	
水平位置		-150 ~ +150	I A H P	* * * *	OK または ERR	ERR	
垂直位置		-60 ~ +60	I A V P	- * * *	OK または ERR	ERR	
同期調整のリセット		I A R E	- - - 1	OK または ERR	ERR		

RS-232C仕様とコマンドの設定

制御する内容		コマンド		パラメータ		リターン					
						電源オン状態	電源スタンバイ状態または電源を入れてから30秒以内				
画面シフト	-40 ~ +40	L	N	D	S	_	* * *	OK または ERR	ERR		
画面表示	オン	I	M	D	I	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	オフ	I	M	D	I	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
映像信号方式の選択	自動	M	E	S	Y	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	PAL	M	E	S	Y	_	_ _	2	OK または ERR	ERR	
	SECAM	M	E	S	Y	_	_ _	3	OK または ERR	ERR	
	NTSC4.43	M	E	S	Y	_	_ _	4	OK または ERR	ERR	
	NTSC3.58	M	E	S	Y	_	_ _	5	OK または ERR	ERR	
	PAL-M	M	E	S	Y	_	_ _	6	OK または ERR	ERR	
	PAL-N	M	E	S	Y	_	_ _	7	OK または ERR	ERR	
	PAL-60	M	E	S	Y	_	_ _	8	OK または ERR	ERR	
バックグラウンド	ロゴ	I	M	B	G	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	ブルーバック	I	M	B	G	_	_ _	3	OK または ERR	ERR	
	画面表示なし	I	M	B	G	_	_ _	4	OK または ERR	ERR	
ランプ設定	明るさ優先	T	H	M	D	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
	エコ + 静音	T	H	M	D	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
自動同期調整	入	A	A	D	J	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	切	A	A	D	J	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
無信号電源オフ	入	A	P	O	W	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	切	A	P	O	W	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
自動復帰モード	入	A	R	E	S	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	切	A	R	E	S	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
待機状態モード	標準	M	O	U	T	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	エコ	M	O	U	T	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
自動台形補正	入	A	T	K	S	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	切	A	T	K	S	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
投映方式	左右	オン	I	M	R	E	_	_ _	1	OK または ERR	ERR
		オフ	I	M	R	E	_	_ _	0	OK または ERR	ERR
	上下	オン	I	M	I	N	_	_ _	1	OK または ERR	ERR
		オフ	I	M	I	N	_	_ _	0	OK または ERR	ERR
言語選択	English	M	E	L	A	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	Deutsch	M	E	L	A	_	_ _	2	OK または ERR	ERR	
	Español	M	E	L	A	_	_ _	3	OK または ERR	ERR	
	Nederlands	M	E	L	A	_	_ _	4	OK または ERR	ERR	
	Français	M	E	L	A	_	_ _	5	OK または ERR	ERR	
	Italiano	M	E	L	A	_	_ _	6	OK または ERR	ERR	
	Svenska	M	E	L	A	_	_ _	7	OK または ERR	ERR	
	日本語	M	E	L	A	_	_ _	8	OK または ERR	ERR	
	Português	M	E	L	A	_	_ _	9	OK または ERR	ERR	
	汉语	M	E	L	A	_	_	1 0	OK または ERR	ERR	
	한국어	M	E	L	A	_	_	1 1	OK または ERR	ERR	
	Русский	M	E	L	A	_	_	1 2	OK または ERR	ERR	
	عربي	M	E	L	A	_	_	1 3	OK または ERR	ERR	
	polski	M	E	L	A	_	_	1 4	OK または ERR	ERR	
	Türkçe	M	E	L	A	_	_	1 5	OK または ERR	ERR	
セットアップガイド	入	S	E	G	U	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	切	S	E	G	U	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
確認音	入	S	S	N	D	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	切	S	S	N	D	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
スピーカー	入	A	S	P	K	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
	切	A	S	P	K	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
RGB 周波数の確認	水平	T	F	R	Q	_	_ _	1	kHz(***) または ERR)	ERR	
	垂直	T	F	R	Q	_	_ _	2	Hz(***) または ERR)	ERR	
ファンモード	標準	H	L	M	D	_	_ _	0	OK または ERR	ERR	
	高	H	L	M	D	_	_ _	1	OK または ERR	ERR	
ランプタイマーリセット *3		L	P	R	E	O	O O	1	ERR	OK または ERR	

PJLink™ 対応:

本製品は、PJLink標準クラス1に適合し、クラス1の全コマンドに対応しています。

本製品は、PJLink標準仕様バージョン1.00で対応を確認しています。

詳細については、<http://pjlink.jbmia.or.jp/>を参照してください。

本機のネットワーク設定をする

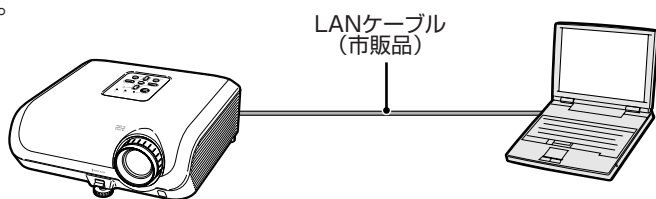
ここでは、本機をネットワーク経由で使用するための基本的な設定方法について説明します。すでにネットワークが構築されている場合は、決められた値を設定しなければならないことがありますので、ネットワーク管理者にご相談ください。

ネットワーク設定はプロジェクターとコンピュータの両方で行うことができます。下記手順はコンピュータによる設定となります。

コンピュータを使って本機のネットワーク設定をする

設定1. 本機とコンピュータを接続する

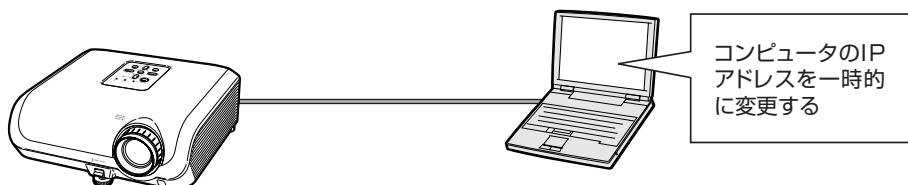
本機と設定用コンピュータをLANケーブル（カテゴリー5、クロスタイプ）を使用して1対1で接続します。



➡ 10ページ

設定2. コンピュータのIPアドレスを設定する

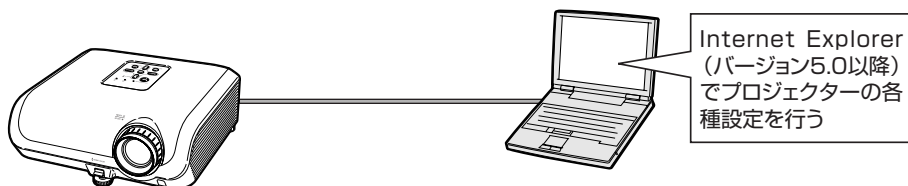
設定用コンピュータのIPアドレスを一時的に変更します。



➡ 11、12ページ

設定3. 本機のネットワーク設定をする

本機をネットワークに接続するための設定をします。



➡ 13ページ

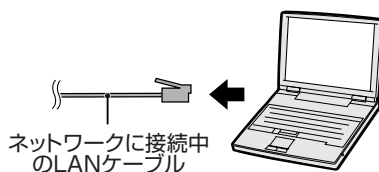
- Microsoft®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国々における登録商標です。
- その他の製品名等の固有名詞は各社の商標または登録商標です。

本機のネットワーク設定をする

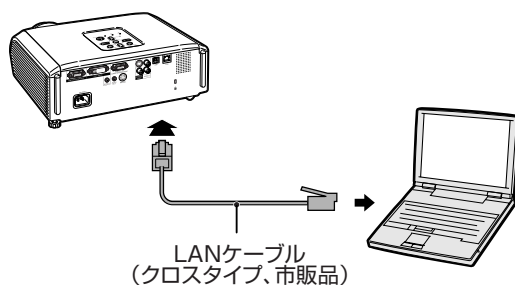
設定1. 本機とコンピュータを接続する

本機を設定するためのコンピュータ（設定用コンピュータ）と本機を、LANケーブルを使用して直接接続します。

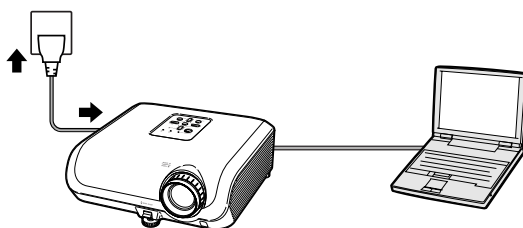
- 1 設定用コンピュータのLANケーブルを抜き、使用中のネットワークから外す



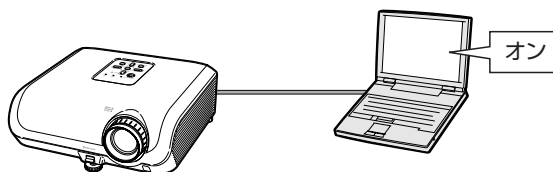
- 2 本機のLAN端子にLANケーブル（UTPケーブル、カテゴリー5、クロスタイプ）を接続し、もう一方をコンピュータのLAN端子に接続する



- 3 電源コードをプロジェクターのAC電源ソケットに接続します



- 4 コンピュータの電源を入れる



お知らせ

本機背面のLINK LEDが点灯することをご確認ください。LINK LEDが点灯しない場合は、下記をご確認ください。

- LANケーブルが正しく接続されていること
- 本機とコンピュータの電源が入っていること

これで、接続は完了です。次の「設定2. コンピュータのIPアドレスを設定する」へお進みください。

設定2. コンピュータのIPアドレスを設定する

ここではWindows® XPを例に説明しています。

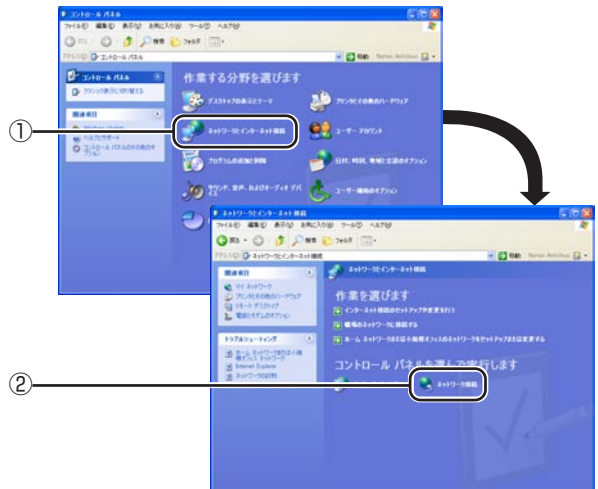
1 コンピュータの管理者のアカウントでログオンする

2 [スタート] ボタンをクリックし、[コントロールパネル(C)] をクリックする

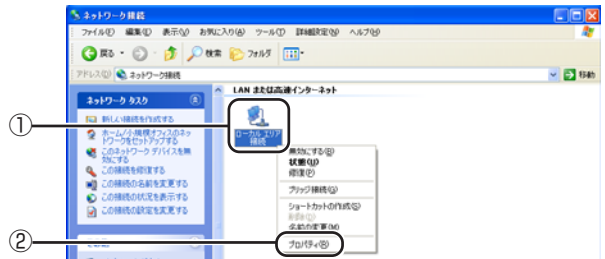


3 [ネットワークとインターネット接続] をクリックし、開いたウィンドウの中にある [ネットワーク接続] をクリックする

•ここでは、カテゴリ表示で説明しています。クラシック表示でご使用の場合は[ネットワーク接続]をダブルクリックします。

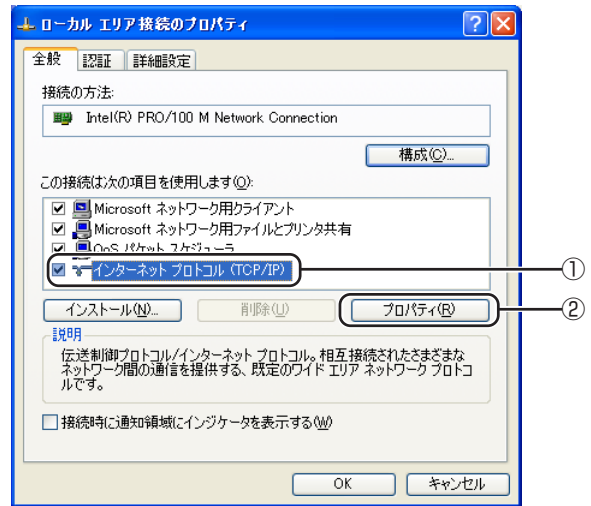


4 [ローカル エリア接続] を右クリックし、メニュー内の [プロパティ(R)] をクリックする



本機のネットワーク設定をする

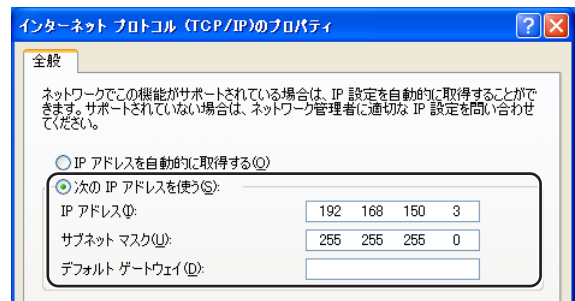
5 [インターネットプロトコル(TCP/IP)] をクリックし、[プロパティ(R)] ボタンをクリックする



6 設定用コンピュータのIPアドレスを確認・変更する

① 現在のIPアドレス、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイを確認し、メモします。
後で、現在のIPアドレス、サブネットマスクとデフォルトゲートウェイに戻す必要がありますので、必ずメモしてください。

② ここでは一時的にIPアドレスを次のように変更します。
IPアドレス : 192.168.150.3
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : (何も入力しないでください)



メモ

- 「DHCPクライアント」が「切」(Disable) 時の初期設定値は次のようになります。
IPアドレス : 192.168.150.2
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 0.0.0.0

7 設定したら [OK] ボタンをクリックし、コンピュータを再起動する

確認・設定後、「設定3. 本機のネットワーク設定をする」へお進みください。

設定3. 本機のネットワーク設定をする

本機のIPアドレスやサブネットマスクなどを、ご使用のネットワークに合わせて設定します。

本機のIPアドレスやサブネットマスクなどは、次のように設定します。(プロジェクターの取扱説明書51ページを参照)

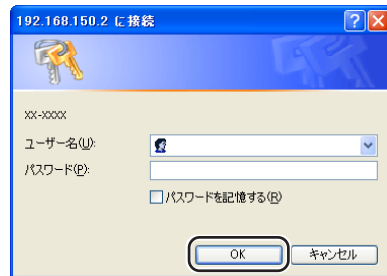
DHCPクライアント : 切
IPアドレス : 192.168.150.002
サブネットマスク : 255.255.255.000

1 コンピュータのInternet Explorer (バージョン5.0以降)を起動して「アドレス(D)」に“http://192.168.150.2/”を入力し、「Enter」キーを押す

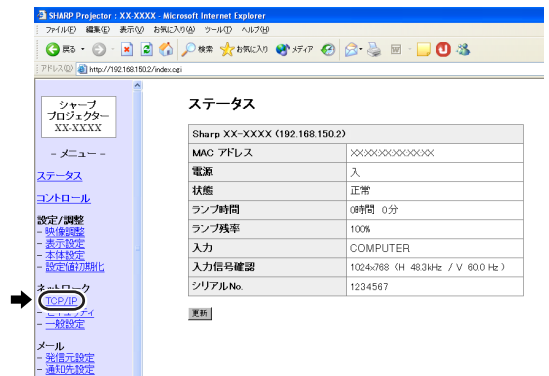


2 ユーザー名とパスワードを設定していないときは、何も入力せず [OK] ボタンをクリックする

- ユーザー名とパスワードを設定しているときは、ユーザー名とパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。
- ユーザー名またはパスワードを3回間違えると、エラーメッセージが表示されます。



3 右の画面が表示されたら、[TCP/IP]をクリックする



本機のネットワーク設定をする

4 TCP/IP設定画面が表示されるので、本機のネットワーク設定をする

項目	設定例・備考
新パスワード	TCP/IP設定を保護するために、パスワードが設定できます。
DHCPクライアント	DHCPクライアントを使用する場合は「入」、使用しない場合は「切」を選択してください。
IPアドレス	DHCPクライアントが「切」になっているときのみ設定できます。 出荷設定値: 192.168.150.2 ネットワークに適したIPアドレスを入力します。
サブネットマスク	DHCPクライアントが「切」になっているときのみ設定できます。 出荷設定値: 255.255.255.0 コンピュータやネットワーク上の機器と同じサブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ	DHCPクライアントが「切」になっているときのみ設定できます。 出荷設定値: 0.0.0.0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」に設定してください。
DNSサーバー	出荷設定値: 0.0.0.0 * 使用しない場合は「0.0.0.0」に設定してください。

メモ

- 使用しているネットワークのセグメント (IPアドレスのグループ) をご確認の上、他のネットワーク機器やコンピュータのIPアドレスと重複しないように設定してください。IPアドレス「192.168.150.XXX」のネットワークにて、「192.168.150.2」が未使用の場合は、本機のIPアドレスを変更する必要はありません。
- 各設定値について詳しくは、ネットワーク管理者にご相談ください。

5 [適用] ボタンをクリックする

6 設定した数値が表示されるので、正しく設定されているかを確認し、[確認] ボタンをクリックする

- ブラウザを閉じてください。
- これでネットワークの設定は終了です。
- 項目を設定した後は、10秒ほど時間をあけてから再度アクセスしてください。
- 設定用コンピュータのIPアドレスを12ページの手順6-①でメモした値に戻し、コンピュータおよび本機をネットワークに接続してください。

ネットワーク - TCP/IP

新パスワード	<input type="text" value=""/> (数字4桁)
確認	<input type="text" value=""/>

このパスワードはTCP/IP設定を保護する為に使用します。

DHCPクライアント	<input checked="" type="radio"/> 切 <input type="radio"/> 入
IPアドレス	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="150"/> <input type="text" value="2"/>
サブネットマスク	<input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="0"/>
デフォルトゲートウェイ	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力

DNSサーバー	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力
---------	---

ネットワーク - TCP/IP

新パスワード	<input type="text" value=""/> (数字4桁)
確認	<input type="text" value=""/>

このパスワードはTCP/IP設定を保護する為に使用します。

DHCPクライアント	<input checked="" type="radio"/> 切 <input type="radio"/> 入
IPアドレス	<input type="text" value="192"/> <input type="text" value="168"/> <input type="text" value="150"/> <input type="text" value="2"/>
サブネットマスク	<input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="255"/> <input type="text" value="0"/>
デフォルトゲートウェイ	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力

DNSサーバー	<input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> <input type="text" value="0"/> * 使用しない場合は「0.0.0.0」を入力
---------	---

→

ネットワーク - TCP/IP

TCP/IP設定が以下のように変更されます。

DHCPクライアント	: 切
IPアドレス	: 192.168.150.2
サブネットマスク	: 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	: 0.0.0.0
DNSサーバー	: 0.0.0.0

変更してよろしいですか?

→

「確認」をクリックした後、続けて操作を行う場合は、10秒程度経過後、192.168.150.2へ再度アクセスしてください。

本機をLAN経由で制御する

本機をお使いのネットワークに接続した後、ネットワーク内のコンピュータで本機のIPアドレスをInternet Explorer(バージョン5.0以降)のアドレス欄に入力すると、設定画面が起動でき、ネットワーク経由でのコントロールが可能になります。

Internet Explorer(バージョン5.0以降)でコントロールする

操作を始める前に、外部機器との接続を済ませておいてください。(プロジェクターの取扱説明書23～27ページ参照)

また、電源コードの接続も済ませておいてください。(プロジェクターの取扱説明書27ページ参照)

メモ

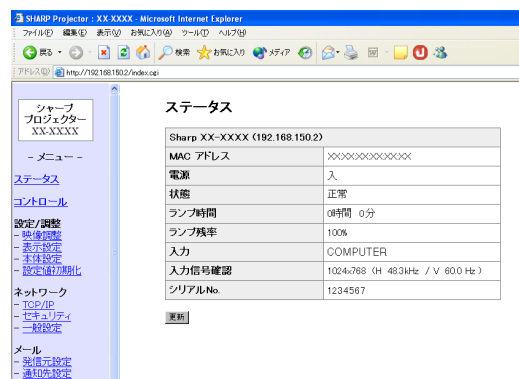
- 本機をLANに接続する場合、ケーブルはLANケーブル(カテゴリ-5)を使用してください。ハブに本機を接続する場合には、ストレートタイプのケーブルを使用してください。

1 コンピュータのInternet Explorer(バージョン5.0以降)を起動する

2 「アドレス(D)」に「http://」に続けて14ページで設定したプロジェクターのIPアドレスと「/」を入力し、「Enter」キーを押す

- プロジェクターの「DHCPクライアント」が「切」になっているときのIPアドレスの設定値は「192.168.150.2」です。「設定 3. 本機のネットワーク設定をする」(13～14ページ)でIPアドレスを変更していない場合は、「http://192.168.150.2/」と入力してください。

3 プロジェクターを制御するための画面が表示されたら、各種の状態確認・制御・設定を行う



本機をLAN経由で制御する

本機の状態を確認する(ステータス)

ステータス

Sharp XX-XXXX (192.168.150.2)	
MAC アドレス	XXXXXXXXXXXXXXXX
電源	入
状態	正常
ランプ時間	0時間 0分
ランプ残率	100%
入力	COMPUTER
入力信号確認	1024x768 (H 48.3kHz / V 60.0 Hz)
シリアルNo.	1234567

[更新](#)

この画面では、プロジェクターの状態を確認できます。確認できる項目は次の通りです。

- MAC アドレス
- 電源
- 状態
- ランプ時間
- ランプ残率
- 入力
- 入力信号確認
- シリアルNo.

メモ

- 画面が完全に表示される前に[更新]ボタンをクリックすると、「サーバーアクセス過多エラー」と表示されます。しばらく経ってから、再度アクセスしてください。
- 各項目については、プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

本機をコントロールする(コントロール)

コントロール

電源	<input type="radio"/> 待機中 <input checked="" type="radio"/> 入
入力切換	[COMPUTER <input type="checkbox"/>
音量	[F <input type="checkbox"/>
AVミュート	<input checked="" type="radio"/> 切 <input type="radio"/> 入

[更新](#)

この画面では、プロジェクターの制御を行うことができます。制御できる項目は次の通りです。

- 電源
- 入力切換
- 音量
- AVミュート

メモ

- 画面が完全に表示される前に[更新]ボタンをクリックすると、「サーバーアクセス過多エラー」と表示されます。しばらく経ってから、再度アクセスしてください。
- 電源起動中は上記の操作をすることができません。
- スタンバイ中は電源オンのみ操作することができます。
- 各項目については、プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

本機を設定/調整する(設定/調整)

例:下の画面は、入力1で使用したときの「映像調整」の表示画面です。

設定/調整 - 映像調整 (入力1)

映像モード	[プレゼンテーション]
色温度	[F]
BrilliantColor™	[F]
ランプ設定	[明るさ優先]
リセット	
入力信号タイプ	[自動]
更新	

これらの画面では、プロジェクターの設定・調整を行うことができます。設定/調節できる項目は次の通りです。

- 映像モード
- 色温度
- BrilliantColor™
- プログレッシブ(映像)
- ランプ設定
- 解像度設定
- 入力信号タイプ(コンピュータ/DVI)
- ダイナミックレンジ(DVI)
- 映像信号方式(映像)
- 画面サイズ
- 自動台形補正
- 画面表示
- バックグラウンド
- セットアップガイド
- 投映方式
- 言語選択
- 自動同期調整
- 無信号電源オフ
- 自動復帰モード
- 確認音
- 内蔵スピーカー
- 音声入力端子
- RS-232C通信速度
- ファンモード
- 設定値初期化

メモ

- 画面が完全に表示される前に[更新]ボタンをクリックすると、「サーバーアクセス過多エラー」と表示されます。しばらく経ってから、再度アクセスしてください。
- 電源起動中はページを操作することができません。
- 各項目については、プロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

セキュリティの設定をする (ネットワーク - セキュリティ)

ネットワーク - セキュリティ

ユーザー名	[] <small>(最大8文字)</small>
パスワード	[] <small>(最大8文字)</small>
<small>このユーザー名/パスワードはウェブブラウザからTelnet経由でアクセスする際に使用します。ユーザー名/パスワードを変更した場合、新しいユーザー名/パスワードで再ログインする必要があります。</small>	
アクセス許可IPアドレス	<input type="checkbox"/> 全てのIPアドレス <input type="checkbox"/> 特定のIPアドレスのみ アドレス1 [] [] [] [] アドレス2 [] [] [] [] アドレス3 [] [] [] []
適用	
更新	

この画面では、セキュリティに関する設定を行うことができます。

項目	内容
ユーザー名	ユーザー名を設定することにより、セキュリティ保護を行います。
パスワード	パスワードを設定することにより、セキュリティ保護を行います。
アクセス許可IPアドレス	本機に接続をできるIPアドレスを3つまで設定できます。
全てのIPアドレス	本機に接続するIPアドレスに制限を設けません。
特定のIPアドレスのみ	セキュリティ向上のため、「アドレス1」、「アドレス2」、「アドレス3」で設定されたIPアドレスのみ本機に接続できます。

メモ

- ユーザー名、パスワードは英数字半角8文字まで入力できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、-、_

本機をLAN経由で制御する

ネットワークの一般的な設定をする(ネットワーク - 一般設定)

ネットワーク - 一般設定

プロジェクター名	□□□□□□□□ (最大12文字)
自動ログアウト時間	□分 (0-65535) 0に設定すると、この機能はオフになります。
データポート番号	□□□□ (1025-65535)
検索用ポート番号	□□□□ (1025-65535)

[適用]

[更新]

この画面では、ネットワークに関連する一般的な設定を行うことができます。

項目	内容
プロジェクター名	プロジェクターの名前を設定します。
自動ログアウト時間	プロジェクターがネットワーク接続を自動的に切断するまでの時間を、分単位で設定します。 1~65535分の間で設定できます。0に設定すると、この機能はオフになります。
データポート番号	データ通信用のTCPポート番号を設定します。1025~65535の間で設定できます。
検索用ポート番号	プロジェクターを検索するときに、使用するポート番号を設定します。1025~65535の間で設定できます。

[適用] ボタンをクリックすると、設定した数値が表示されます。正しく設定されているかを確認し、[確認] ボタンをクリックしてください。

メモ

- 項目を設定した後は、10秒ほど時間をあけてから再度アクセスしてください。
- プロジェクター名は英数字半角12文字まで入力できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
A-Z、0-9、`、_、(、)、(スペース)
(a-zを入力した場合、A-Zに自動的に変換されます。)

エラー発生時にメールを送信するための設定をする

(メール - 発信元設定)

メール - 発信元設定

SMTPサーバー	□□□□□□□□ (最大64文字)
発信元メールアドレス	□□□□□□□□□□ (最大64文字)
発信元名	□□□□□□□□ (最大64文字)

[適用]

[更新]

この画面では、プロジェクターがエラーを起こしたときに送信されるメールについての設定を行うことができます。

項目	内容・設定例・備考
SMTPサーバー	メール送信用のSMTPサーバーアドレスを設定します。 例1 : 192.168.150.253 例2 : smtp123.sharp.co.jp * ドメイン名を使用する場合はDNSサーバーの設定も行ってください。
発信元メールアドレス	プロジェクターのメールアドレスを設定します。ここで設定したアドレスは、発信元のメールアドレスになります。
発信元名	発信元の名前を設定します。ここで設定した発信元名は、送信するメール本文の「Originator Name (発信元名)」欄に表示されます。

メモ

- SMTPサーバー、発信元メールアドレス、発信元名は英数字半角64文字まで入力できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
SMTPサーバー、発信元メールアドレス :
a-z、A-Z、0-9、!、#、\$、%、&、*、+、-、
/、=、?、^、_、`、{、}、~、`、@、'
(@は一度のみ指定することができます。)
発信元名 : a-z、A-Z、0-9、`、_、(、)、(スペース)
* 「設定3. 本機のネットワーク設定をする」(13~14ページ)の設定が正しく設定されていないとメールは送信されません。

本機をLAN経由で制御する

エラー発生時にメールを送信するアドレスとエラー項目を設定する(メール - 通知先設定)

メール - 通知先設定

通知先メールアドレス	メールアドレス (最大64文字)	エラーメール				テスト
		ランプ	温度	ファン	カバー	
1	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
2	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
3	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
4	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
5	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>

この画面では、プロジェクターがエラーを起こしたことを知らせるためのメールを送信するアドレスとエラー項目の設定を行うことができます。

項目	内容
通知先メールアドレス	エラー通知メールを送信するメールアドレスを設定します。最大5つのアドレスを設定できます。
エラーメール (ランプ、温度、ファン、カバー)	チェックボックスにチェックマークを入れたエラー項目についてエラー通知メールを発信します。
テスト	テストメールを送信します。メール送信に関する設定が正しくされているかどうかを確認することができます。

メモ

- 通知先メールアドレスは英数字半角64文字まで入力できます。
- 通知先メールアドレスに入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、!、#、\$、%、&、*、+、-、/、=、?、^、\、|、~、_、`、~、@、
(@は一度のみ指定することができます。)
- エラー項目については、本機の取扱説明書をご覧ください。

エラー発生時に表示されるエラー項目とURLを設定する(サービス&サポート - リンク先URL登録)

サービス & サポート - リンク先URL登録

リンク先URL	(最大64文字)	表示条件				テスト
		常時表示	ランプ	温度	ファン	
1	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
2	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
3	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
4	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>
5	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="button" value="テスト"/>

この画面では、プロジェクターがエラーを起こしたときに表示されるURLとエラー項目の設定を行うことができます。

項目	内容
リンク先URL	エラー発生時に表示されるURLを設定します。最大5つのアドレスを設定できます。
表示条件 (常時表示、ランプ温度、ファン、カバー)	チェックボックスにチェックマークを入れたエラーが発生したときに、設定されているURLが表示されます。
テスト	設定したURLサイトがテスト表示されます。URLサイトが正しく表示されるかどうかを確認することができます。

エラー発生時の表示例

ステータス

Sharp XX-XXXX (192.168.150.2)	
MAC アドレス	XXXXXXXXXXXXXXXXXX
電源	待機中
状態	冷却ファンが作動していません。
	リンク先URL 1 http://www.ebi.com
ランプ時間	0時間 0分
ランプ残率	99%
入力	----
入力信号確認	----
シリアルNo.	1234567

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

RS-232CまたはTelnet経由で本機をコンピュータと接続し、コンピュータでSETUP MENU画面を開いて本機の各種設定を行うことができます。

RS-232C経由で接続する場合

1 コンピュータで汎用のターミナルエミュレーターを起動する

2 RS-232CのPortの設定を以下のよう
に設定する

Baud Rate (ボーレート) : 9600bps*
Data Length (データ長) : 8bit
Parity Bit (パリティビット) : なし
Stop Bit (ストップビット) : 1bit
Flow Control (フロー制御) : なし

* 工場出荷時の数値です。変更してある場合は、その数値に合わせて設定してください。

3 “PJS11234” と入力し「Enter」
キーを押す

4 “OK” と表示されたら、10秒以内に
“PJS25678” と入力し「Enter」
キーを押す

5 “User Name:” と表示されるので、
ユーザー名を入力し「Enter」キーを
押す

• ユーザー名が未設定の場合は「Enter」キーのみを押します。

6 “Password:” と表示されるので、
パスワードを入力し「Enter」キーを
押す

• パスワードが未設定の場合は「Enter」キーのみを押します。

7 “setup” と入力し「Enter」キーを
押す

SETUP MENUが表示されます。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----  
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway  
[4]User Name       [5>Password  
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client  
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All  
[V]View All Setting [S]Save & Quit    [Q]Quit Unchanged  
  
setup>
```

メモ

- ユーザー名、パスワードは初期設定では設定されていません。
- 手順5、6でユーザー名またはパスワードを3回間違えると、SETUP MENUは終了されます。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

Telnet 経由で接続する場合

1 Windows®のデスクトップから【スタート】ボタンをクリックし【ファイル名を指定して実行(R)】をクリックする

2 「名前(O):」に“telnet 192.168.150.2”と入力する（本機のIPアドレスが192.168.150.2の場合）

3 【OK】ボタンをクリックする

4 “User Name:”と表示されるので、ユーザー名を入力し【Enter】キーを押す

- ユーザー名が未設定の場合は【Enter】キーのみを押します。

5 “Password:”と表示されるので、パスワードを入力し【Enter】キーを押す

- パスワードが未設定の場合は【Enter】キーのみを押します。

6 “setup”と入力し【Enter】キーを押す

- SETUP MENUが表示されます。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway
[4]User Name      [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit    [Q]Quit Unchanged

setup>
```

メモ

- IPアドレスを変更してある場合は、手順2において変更後のIPアドレスを入力してください。
- ユーザー名、パスワードは初期設定では設定されていません。
- 手順4、5でユーザー名またはパスワードを3回間違えると、接続は終了されます。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

設定メニュー画面(メインメニュー)

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway
[4]User Name       [5>Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit    [Q]Quit Unchanged

setup>
```

- [1] IP Address
本機のIPアドレスを設定します。(25ページ)
- [2] Subnet Mask
本機のサブネットマスクを設定します。(25ページ)
- [3] Default Gateway
本機のデフォルトゲートウェイを設定します。(25ページ)
- [4] User Name (初期設定値:設定されていません)
ユーザー名を設定することにより、セキュリティ保護を行います。(25ページ)
- [5] Password (初期設定値:設定されていません)
パスワードを設定することにより、セキュリティ保護を行います。(26ページ)
- [6] RS-232C Baud Rate (初期設定値:9600 bps)
本機のRS-232C 入出力端子のボーレートを設定します。(26ページ)
- [7] Projector Name
本機に名前をつけることができます。(26ページ)
- [8] DHCP Client
本機のDHCPクライアントを設定します。(26ページ)
- [A] Advanced Setup
上級者向けのメニューに移動します。(27ページ)
- [D] Disconnect All
全ての接続を切断します。(27ページ)
- [V] View All Setting
全ての設定値を表示します。(23ページ)
上級者向けのメニューでも使用できます。
- [S] Save & Quit
設定値を保存して、メニューを終了します。(24ページ)
- [Q] Quit Unchanged
設定値を保存せず、メニューを終了します。(24ページ)

メモ

- 「DHCPクライアント」が「切」(Disable) 時の初期設定値は次のようになります。
IPアドレス : 192.168.150.2
サブネットマスク : 255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ : 0.0.0.0

上級者向けメニュー画面

▼ ADVANCED SETUP MENU 画面

```
***** ADVANCED SETUP MENU *****
[1]Auto Logout Time [2]Data Port
[5]Network Ping Test
[6]Accept IP Addr(1) [7]Accept IP Addr(2) [8]Accept IP Addr(3)
[9]Accept All IP Addr [0]Search Port

[!]Restore Default Setting
[Q]Return to Main Menu

advanced>
```

- [1] Auto Logout Time (初期設定値:5分)
本機が自動的にネットワーク接続を切断するまでの時間を設定します。(27ページ)
- [2] Data Port (初期設定値:10002)
データ通信用のTCPポート番号を設定します。(27ページ)
- [5] Network Ping Test
本機とコンピュータなどとのネットワーク接続が正常に行われているかを確認することができます。(28ページ)
- [6] Accept IP Addr(1)
[7] Accept IP Addr(2)
[8] Accept IP Addr(3)
[9] Accept All IP Addr
セキュリティの向上を図るために、本機に接続を許可するIPアドレスを3つまで設定することができます。設定したIPアドレスは、[9]Accept All IP Addrによって解除することができます。(28ページ)
- [0] Search Port (初期設定値:9300)
本機を検索するとき、使用するポート番号を設定します。(29ページ)
- [!] Restore Default Setting
メニューで設定可能な設定値を、全て出荷初期状態に戻します。(29ページ)
- [Q] Return to Main Menu
メインの設定メニューに戻ります。(29ページ)

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

SETUP MENU画面で、選択したい項目の番号または記号を入力します。設定する場合は、設定したい内容を入力します。設定は1項目ずつ行い、最後に保存します。

設定内容一覧を見る

([V]View All Setting)

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name      [5>Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit   [Q]Quit Unchanged

setup>v
Model Name       : XX-XXXX
Projector Name   : XX-XXXX
MAC Address      : XX:XX:XX:XX:XX:XX
DHCP Client      : Disable
IP Address       : 192.168.150.2
Subnet Mask      : 255.255.255.0
Default Gateway  : Not Used
RS-232 Baud Rate : 9600 bps
Password         : Not Required
***** (Advanced Status)*****
Data Port        : 10002
Accept IP Address : Accept All
Auto Logout Time : 5 minutes
Search Port      : 5006
```

- ① “v”を入力し「Enter」キーを押す
全ての設定値(*)が表示されます。

項目を設定する

(例) IP Addressを設定する場合
(192.168.150.2から192.168.150.3に変更)

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name      [5>Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit   [Q]Quit Unchanged

setup>1
IP Address       : 192.168.150.2
Please Enter     : 192.168.150.3
(change)  -> 192.168.150.3

-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name      [5>Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit   [Q]Quit Unchanged

setup>v
Model Name       : XX-XXXX
Projector Name   : XX-XXXX
MAC Address      : XX:XX:XX:XX:XX:XX
DHCP Client      : Disable
IP Address       : 192.168.150.3
Subnet Mask      : 255.255.255.0
Default Gateway  : Not Used
RS-232 Baud Rate : 9600 bps
Password         : Not Required
***** (Advanced Status)*****
Data Port        : 10002
Accept IP Address : Accept All
Auto Logout Time : 5 minutes
Search Port      : 5006
```

- ① “1” (設定したい項目の番号)を入力し、「Enter」キーを押す
現在のIPアドレス(*1)が表示されます。
- ② 設定したいIPアドレスを入力し、「Enter」キーを押す
変更後のIPアドレス(*2)が表示されます。
- ③ “v”を入力後「Enter」キーを押し、設定内容一覧を確認する
IPアドレス(*3)が変更されています。

メモ

- 設定内容一覧の確認は省略することができます。
- 設定内容は、保存するまで有効になりません。
(24ページ)
- 無効な数値を入力した場合は、“Parameter Error!”と表示され再度入力を促します。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

設定を保存して終了する

([S]Save & Quit)

設定値を保存して、メニューを終了します。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name       [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit   [Q]Quit Unchanged

setup>s
All Connection will be disconnect.
Continue(y/n)? y
Apply New setting...Done.
```

- ① “s”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

設定を保存せずに終了する

([Q]Quit Unchanged)

設定値を保存せず、メニューを終了します。

▼ SETUP MENU 画面

```
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask  [3]Default Gateway
[4]User Name       [5]Password
[6]RS-232C Baud Rate [7]Projector Name [8]DHCP Client
[A]Advanced Setup  [D]Disconnect All
[V]View All Setting [S]Save & Quit   [Q]Quit Unchanged

setup>q
Quit Without Saving(y/n)? y
Setting Unchanged.
```

- ① “q”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

各項目の設定手順を説明します。基本手順については23ページの「項目を設定する」を参照してください。

IPアドレスの設定

([1]IP Address)

本機のIPアドレスを設定します。

```
setup>1
IP Address      :192.168.150.2
Please Enter    :192.168.150.3
(change)  ->  192.168.150.3 *
```

- ① “1”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 設定したい数値を入力し、「Enter」キーを押す
変更後のIPアドレス(*)が表示されます。

サブネットマスクの設定

([2]Subnet Mask)

本機のサブネットマスクを設定します。

```
setup>2
Subnet Mask    :255.255.255.0
Please Enter    :255.0.0.0
(change)  ->  255.0.0.0 *
```

- ① “2”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 設定したい数値を入力し、「Enter」キーを押す
変更後のサブネットマスク(*)が表示されます。

デフォルトゲートウェイの設定

([3]Default Gateway)

本機のデフォルトゲートウェイを設定します。

```
setup>3
note: "0.0.0.0" means "Using no default gateway."
Gateway Address :0.0.0.0
Please Enter     :192.168.150.1
(change)  ->  192.168.150.1 *
```

- ① “3”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 設定したい数値を入力し、「Enter」キーを押す
変更後のゲートウェイアドレス(*)が表示されます。

メモ

- Telnet経由で本機のIPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイ等の設定値を変更している場合、制御用コンピュータのネットワーク設定によっては本機に接続できなくなることがありますのでご注意ください。

ユーザー名の設定

([4]User Name)

セキュリティ保護のため、ユーザー名を設定します。

```
setup>4
User Name      :
Please Enter    :XX-XXXX
(change)  ->  XX-XXXX *
```

- ① “4”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② ユーザー名を入力し、「Enter」キーを押す
設定したユーザー名(*)が表示されます。

メモ

- ユーザー名は英数字半角8文字まで設定できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z, A-Z, 0-9, -, _
- 初期設定状態ではユーザー名は設定されていません。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

パスワードの設定

([5]Password)

セキュリティ保護のため、パスワードを設定します。

```
setup>5 ①
Password :
(Please Enter : sharpp) ②
(change) → sharpp *
```

- ① “5”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② パスワードを入力し、「Enter」キーを押す
設定したパスワード(*)が表示されます。

メモ

- パスワードは英数字半角8文字まで設定できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、-、_
- 初期設定状態ではパスワードは設定されていません。

RS-232Cボーレートの設定

([6]RS-232C Baud Rate)

本機のRS-232C入出力端子のボーレートを設定します。

```
setup>6 ①
0 ... 9600 bps
2 ... 115200 bps
(Baud Rate Select[0, 2]:2) ②
RS-232C Baud Rate : 115200 bps *
```

- ① “6”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② ボーレートの番号(“0”、“1”または“2”)を入力し、「Enter」キーを押す
設定したボーレート(*)が表示されます。

メモ

- コンピュータのRS-232C端子と本機のRS-232C端子のボーレートは同じ値に設定してください。

プロジェクター名の設定

([7]Projector Name)

本機に名前をつけることができます。

```
setup>7 ①
Projector Name : XX-XXXX
(Please Enter : MY XX-XXXX) ②
(change) → MY XX-XXXX *
```

- ① “7”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② プロジェクター名を入力し、「Enter」キーを押す
設定したプロジェクター名(*)が表示されます。

メモ

- プロジェクター名は英数字半角12文字まで設定できます。
- 入力可能な文字は、次の通りです。
a-z、A-Z、0-9、-、_、(、)、(スペース)
(a-zを入力した場合、A-Zに自動的に変換されます。)
- RS-232Cコマンド「PJN0」「PJN1」「PJN2」「PJN3」で確認・設定できるプロジェクター名と同じものです。

DHCPクライアントの設定

([8]DHCP Client)

DHCP Clientを“Enable”か“Disable”に設定します。

例：“Enable”を選択した場合

```
setup>8 ①
note: It sets DHCP Client.
0 ... Disable
1 ... Enable
(DHCP Select[0-1]: 1) ②
DHCP Client : Enable
Success get data from DHCP server.
[MAC Address ] : [XX:XX:XX:XX:XX:XX]
[IP Address ] : [192.168.150.2]
[Subnet Mask ] : [255.255.255.0]
[Default Gateway ] : [0.0.0.0]
[DHCP IP Address] : [192.168.150.1] *
```

- ① “8”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “1”を入力し、「Enter」キーを押す
獲得した数値(*)が表示されます。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

全ての接続を切断する

([D]Disconnect All)

本機が認識している全てのTCP/IPの接続を切断することができます。もし何らかのトラブルによりデータ通信ポートがビジー状態で固定されてしまっても、この切断により強制的に準備状態に戻すことができます。

```
setup>d
Disconnect All Connections(y/n)?y
Now Disconnecting...
```

- ① “d”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

メモ

- Disconnect Allを実行すると、本機へのネットワーク経由の接続は強制終了または切断されます。

自動ログアウト時間の設定

(ADVANCED[1]Auto Logout Time)

ネットワーク経由で接続中、一定時間以上何も入力がないと自動ログアウト機能により自動的にネットワーク接続を切断します。自動で切断するまでの時間を、分単位で設定できます。(1~65535分)

```
advanced>1
Valid range      : 0 to 65535 (minute)
note: if you enter "0", auto logout function will be disable.
Auto Logout Time : 5
Please Enter     :15
(change)        -> 15 *
```

- ① “1”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 数値を入力し、「Enter」キーを押す
設定した数値(*)が表示されます。

メモ

- 設定数値を0にすると、自動ログアウト機能は無効になります。
- 無効な数値を入力すると、エラーメッセージ (“Parameter Error!”)が表示され、ADVANCED SETUP MENU 画面に戻ります。

上級者向けのメニューに移動する

([A]Advanced Setup)

上級者向けのメニューに移動します。

```
setup>a
***** ADVANCED SETUP MENU *****
[1]Auto Logout Time  [2]Data Port
[5]Network Ping Test
[6]Accept IP Addr(1) [7]Accept IP Addr(2) [8]Accept IP Addr(3)
[9]Accept All IP Addr [0]Search Port

[!]Restore Default Setting
[Q]Return to Main Menu

advanced>
```

- ① “a”を入力し、「Enter」キーを押す

データポート番号の設定

(ADVANCED[2]Data Port)

データ通信のTCPポート番号を設定します。1025~65535の間で設定できます。

```
advanced>2
Valid range      :1025 to 65535
Data Port        :10002
Please Enter     :10005
(change)        -> 10005 *
```

- ① “2”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 数値を入力し、「Enter」キーを押す
設定した数値(*)が表示されます。

メモ

- 必要に応じて設定してください。通常は初期設定状態のままお使いください。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

ネットワークピングテストを行う (ADVANCED[5]Network Ping Test)

本機とコンピュータなどのネットワーク接続が正常に行われているかを確認することができます。

```
advanced>5
Ping dest IP addr :192.168.150.1
Please Enter      :192.168.150.152
(change)        -> 192.168.150.152
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 1, time = 0 ms
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 2, time = 0 ms
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 3, time = 0 ms
32 bytes from 192.168.150.152: icmp_seq = 4, time = 0 ms
```

- ① “5”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② テストする機器のIPアドレスを入力し、「Enter」キーを押す
入力したIPアドレス(*1)が表示されます。
テスト結果(*2)が表示されます。

メモ

- IPアドレスを入力せずに「Enter」キーのみを押すと、前回使用したPing destination IP addressが入力されます。
- 接続に異常があった場合、5秒間リトライした後“Error: No answer”と表示されます。この場合は本機およびコンピュータの設定を確認し、ネットワーク管理者にご相談ください。

許可するIPアドレスの設定

(ADVANCED[6]Accept IP Addr(1) - [8]Accept IP Addr(3))

セキュリティ保護のため、本機に接続できるIPアドレスを制限することができます。本機に接続を許可するIPアドレスは3つまで設定できます。

```
advanced>6
Accept IP Addr(1) : 0.0.0.0
Please Enter      : 192.168.150.152
(change)        -> 192.168.150.152
```

- ① “6”、“7”または“8”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② 接続するIPアドレスを入力し、「Enter」キーを押す
設定したIPアドレス(*)が表示されます。

メモ

- 設定されているAccept IP Addressを無効にするには、“0.0.0.0”を入力してください。
- Accept IP Addrが1つ以上設定されている場合、未設定のIPアドレスからの接続は、一切許可されません。解除するときは、[9]Accept All IP Addrを選択してください。

全てのIPアドレスを許可する

(ADVANCED[9]Accept All IP Addr)

Accept IP Addrで設定したIPアドレスを解除します。

```
advanced>9
Accept All IP Addresses(y/n)? y
```

- ① “9”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

メモ

- “y”を入力した時点で、Accept IP Addr(1)-(3)の数値は“0.0.0.0”にリセットされます。
- “n”を入力すると、設定は変更されません。

RS-232CまたはTelnet経由で本機を設定する

検索用ポート番号の設定

(ADVANCED[O]Search Port)

ネットワーク側から本機を検索する際に、使用するポート番号を設定します。

```
advanced>0
Please Enter Port Number for Search from Computer.
Valid range      : 1025 to 65535
Search Port      : 5006
Please Enter      : 5004
(change)         -> 5004 *
```

- ① “0”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② ポート番号を入力し、「Enter」キーを押す
入力した数値(*)が表示されます。

メモ

- 必要に応じて設定してください。通常は初期設定状態のままでお使いください。

初期設定値に戻す (ADVANCED[!]

Restore Default Setting)

メニューで設定可能な設定値を、全て工場出荷時設定に戻します。

```
advanced>!
Restore All Setting to Default(y/n)? y
— User Setting Initialized —
```

- ① “!”を入力し、「Enter」キーを押す
- ② “y”を入力し、「Enter」キーを押す

メモ

- Telnet経由で本機を初期値へ戻したときは、IPアドレス・サブネットマスク・ゲートウェイなどの設定値が初期値へ戻るため、制御用コンピュータのネットワーク設定によっては本機に接続できなくなることがありますのでご注意ください。

メインの設定メニューに戻る

(ADVANCED[Q]Return to Main Menu)

メインの設定メニュー画面に戻ります。

```
advanced>q
-----SETUP MENU-----
[1]IP Address      [2]Subnet Mask    [3]Default Gateway
[4]User Name       [5>Password       [6]RS-232C Baud Rate
[7]Projector Name  [8]DHCP Client    [A]Advanced Setup
[D]Disconnect All [V]View All Setting
[S]Save & Quit     [Q]Quit Unchanged
setup>
```

- ① “q”を入力し、「Enter」キーを押す
SETUP MENU 画面に戻ります。

LAN経由で本機のランプタイマーをリセットする

プロジェクターがネットワーク接続されているとき、ハイパーターミナルやその他の通信ソフトを使用してランプタイマーをリセットするコマンドを送信できます。下記手順ではOSがWindows® XPの場合について説明します。

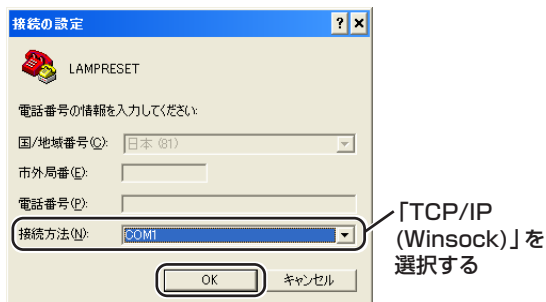
1 「スタート」ボタンをクリックし、「すべてのプログラム」－「アクセサリ」－「通信」を選び、「ハイパーターミナル」をクリックする

- ・ハイパーターミナルがインストールされていない場合はコンピュータの取扱説明書をご覧ください。
- ・お使いのコンピュータの設定によっては、エリアコードやその他の項目を設定する必要があります。必要に応じて情報を入力してください。

2 「名前」欄に名前を入力し、[OK]ボタンをクリックする



3 必要に応じて「市外局番」欄を入力し、「接続方法」欄から「TCP/IP (Winsock)」を選択して[OK]ボタンをクリックする

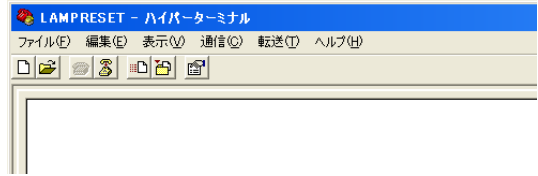


4 「ホストアドレス」欄にプロジェクターのIPアドレスを入力し（プロジェクターの「ネットワーク」メニューの「TCP/IP」を参照して下さい）、「ポート番号」欄にプロジェクターのデータポートを入力して（工場出荷状態では「10002」になります）、



LAN経由で本機のランプタイマーをリセットする

5 「ファイル」メニューの「プロパティ」をクリックする

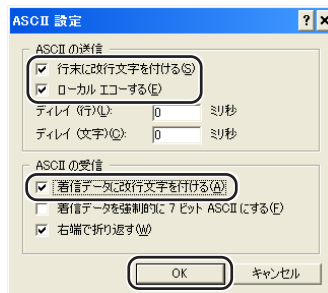


6 「設定」タブをクリックし、[ASCII設定]ボタンをクリックする



7 「行末に改行文字を付ける」、「ローカル エコーする」、「着信データに改行文字を付ける」のチェックボックスにチェックマークを入れ、[OK]ボタンをクリックする

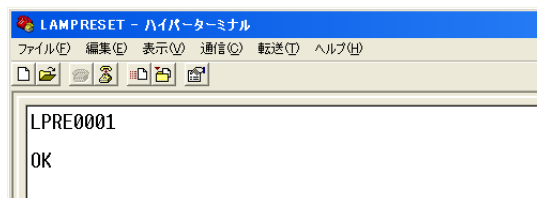
- ・ ランプリセットプロパティ画面が表示されたら、[OK]ボタンをクリックする。



8 プロジェクターにユーザーネームやパスワードが設定されている場合はそれらを入力する

9 ランプリセットコマンド「LPRE0001」を送信する

- ・ このコマンドはプロジェクターが待機状態のときのみ送信できます。
- ・ ランプが正常にリセットされたときに「OK」を受信します。



10 ハイパーターミナルを終了する

困ったときは

本機と通信できない

本機とシリアル接続した場合

- ◀ 本機のRS-232C端子とコンピュータまたは市販のコントローラーが正しく接続されていますか。
- ◀ RS-232Cケーブルには、クロスタイプのものを使っていますか。
- ◀ 本機とコンピュータまたは市販のコントローラーのRS-232Cポート設定が一致していますか。

本機とコンピュータをネットワーク(LAN)接続した場合

- ◀ 本機のLAN端子にケーブル側コネクタがしっかりと挿入されていますか。
- ◀ コンピュータやネットワーク機器(ハブ等)のLANポートにケーブルがしっかりと挿入されていますか。
- ◀ LANケーブルには、カテゴリ5のものを使っていますか。
- ◀ 本機とコンピュータを直接接続した場合：
LANケーブルには、クロスタイプのものを使っていますか。
- ◀ 本機をネットワーク機器(ハブ等)と接続した場合：
LANケーブルには、ストレートタイプのものを使っていますか。
- ◀ 本機とコンピュータ間のネットワーク機器(ハブ等)の電源が入っていますか。

本機とコンピュータのネットワーク設定の確認

- ◀ 本機の以下のネットワーク設定をご確認ください。
 - IPアドレス
本機のIPアドレスがネットワーク上で重複していませんか。
 - サブネットマスク
本機のゲートウェイ設定が“0.0.0.0”(Not Used)の場合、または、本機のゲートウェイ設定とコンピュータのデフォルトゲートウェイ設定が同一の場合：
 - サブネットマスクが、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。
 - サブネットマスクで示されるIPアドレス部分が、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。(例)
本機のIPアドレスが“192.168.150.2”、サブネットマスクが“255.255.255.0”の場合、コンピュータのIPアドレスは“192.168.150.X”(X=3~254)、サブネットマスクは“255.255.255.0”となります。
 - ゲートウェイ
本機のゲートウェイ設定が“0.0.0.0”場合、または、本機のゲートウェイ設定とコンピュータのデフォルトゲートウェイ設定が同一の場合：
 - サブネットマスクが、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。
 - サブネットマスクで示されるIPアドレス部分が、本機とコンピュータで同一になっていることをご確認ください。(例)
本機のIPアドレスが“192.168.150.2”、サブネットマスクが“255.255.255.0”の場合、コンピュータのIPアドレスは“192.168.150.X”(X=3~254)、サブネットマスクは“255.255.255.0”となります。

メモ

- 「DHCPクライアント」が「切」(Disable)時の初期設定値は次のようになります。
IPアドレス : 192.168.150.2
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス : 0.0.0.0(未使用)
- 本機のネットワーク設定については[13ページ](#)を参照してください。

◀ コンピュータのネットワーク設定は以下の手順でご確認ください。

1. コマンドプロンプト(MS-DOSプロンプト)を開きます。

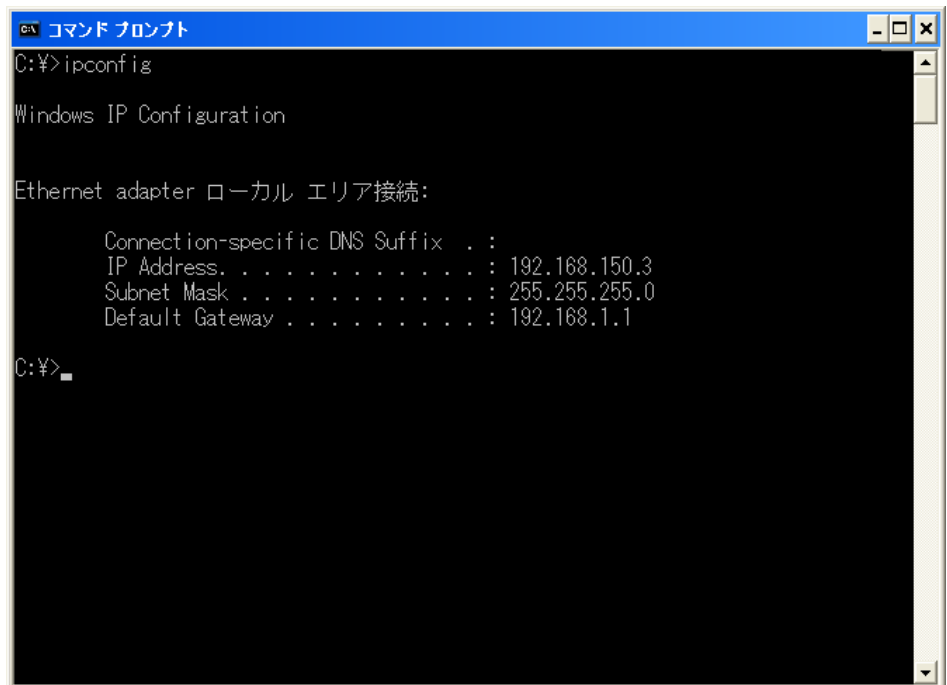
- Windows® 98、98SE : 「スタート」→「プログラム」→「MS-DOSプロンプト」の順にクリック。
- Windows® Me : 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「MS-DOSプロンプト」の順にクリック。
- Windows® 2000 : 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。
- Windows® XP : 「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。

2. コマンドプロンプト(MS-DOSプロンプト)起動後、「ipconfig」コマンドを入力し、「Enter」キーを押します。

メモ

- コンピュータのネットワーク設定を行った後でも、通信ができないことがあります。その場合はコンピュータを再起動してください。

C:¥>ipconfig[ENTER]



```
コマンド プロンプト
C:¥>ipconfig

Windows IP Configuration

Ethernet adapter ローカル エリア接続:

    Connection-specific DNS Suffix  . : 
    IP Address. . . . . : 192.168.150.3
    Subnet Mask . . . . . : 255.255.255.0
    Default Gateway . . . . . : 192.168.1.1

C:¥>
```

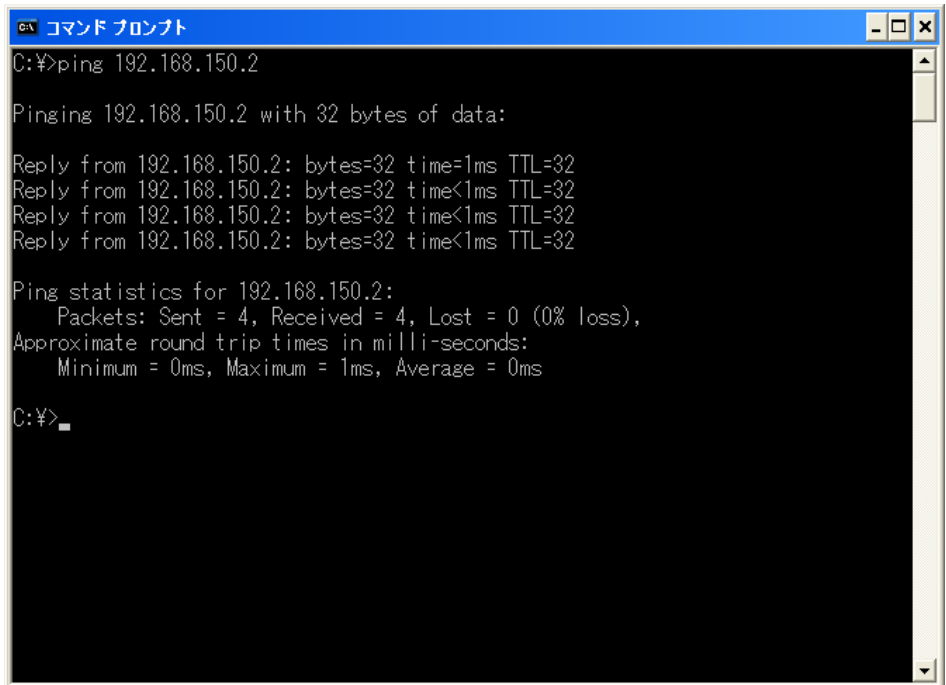
メモ

- ipconfigの使用例
C:¥>ipconfig /? ipconfig.exeの使用方法を表示します。
C:¥>ipconfig 設定されているIPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを表示します。
C:¥>ipconfig /all 設定されているTCP/IP関係の設定情報を全て表示します。

3. Windows®の画面に戻るには「exit」と入力し、「Enter」キーを押します。

困ったときは

- ◀ 「PING」コマンドにより、「TCP/IP」プロトコルが正常に動作していることをご確認ください。またIPアドレスが設定されていることをご確認ください。
 1. コマンドプロンプト(MS-DOSプロンプト)を開きます。
 - Windows® 98、98SE : 「スタート」→「プログラム」→「MS-DOSプロンプト」の順にクリック。
 - Windows® Me : 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「MS-DOSプロンプト」の順にクリック。
 - Windows® 2000 : 「スタート」→「プログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。
 - Windows® XP : 「スタート」→「すべてのプログラム」→「アクセサリ」→「コマンドプロンプト」の順にクリック。
 2. コマンドプロンプト(MS-DOSプロンプト)起動後、「PING」コマンドを入力します。
入力例 C:¥>Ping XXX.XXX.XXX.XXX
「XXX.XXX.XXX.XXX」には、接続先(本機等)のIPアドレスを入力します。
 3. 正しく接続されている場合は、以下のように表示されます。
(OSによって、画面が多少異なることがあります。)
<例> 接続先のIPアドレスが「192.168.150.2」のとき



```
C:\> ping 192.168.150.2

Pinging 192.168.150.2 with 32 bytes of data:

Reply from 192.168.150.2: bytes=32 time=1ms TTL=32
Reply from 192.168.150.2: bytes=32 time<1ms TTL=32
Reply from 192.168.150.2: bytes=32 time<1ms TTL=32
Reply from 192.168.150.2: bytes=32 time<1ms TTL=32

Ping statistics for 192.168.150.2:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 0ms, Maximum = 1ms, Average = 0ms

C:\>
```

4. コマンド送信ができないときは「Request time out」と表示されます。
ネットワーク設定を再確認してください。
それでもうまく通信できない場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
5. Windows®の画面に戻るには「exit」と入力し、「Enter」キーを押します。

ユーザー名やパスワードを忘れてしまい、接続できない

- ◀ 設定内容を初期化してください。(プロジェクトの取扱説明書53ページをご覧ください。)
- ◀ 初期化後、再度設定をしてください。